常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電話（代表）2104—2105番

平名物・味じまん
おかめ
真根井菓子店
平市鹿島 電話〇一五

海浜パトロール強化

平市 観光地からチンピラ一掃

きょう二十七日は夏至、本格的なつゆの訪れもないまま水銀計はうなぎのぼりにのぼって町は早くも白一色、ウインドーの水着に足をとめる娘さんたちの装いにも、本格的な夏の訪れを感ずる今日このごろだが、この早い夏の訪れに追いかけるように海浜の浴客受け入れ準備も大車輪。ことに平の名所新舞子などには気の早いテント貸用申し込みが舞い込んで、この分では地元の利用者なども相当早目に申し込まないと手むくれも予想される。このため平市などでは施設の改造、道路の整備など受入れ策を急いでいるが、同時に近年こうした行楽地の不良行為も目立っているので臨海派出所などの設置したり、地元消防団などの協力を求めて警戒パトロールを強化することになった。

「今晩」北の方曇りの風雲
「明日」南寄りの風潮のち遅くなって曇
「海上」初め多少風波遊る。のちおだやかあすおだやか。

日本百景の一つとして近年利用者が急増している磐城舞子は老松に囲まれた砂丘、海と結ぶボート場、付近一帯はつりの名所と好条件がそろって、ムンプロに入ったような都会から逃ひするには格好の避暑地、昨年の七、八月だけでもテント利用者が九百二十人、海の家が八百人を数え、日帰り客も含める年間の利用者はザット四万人を数えている。このため平市ではこの舞子に亜にプールやモーターボート、バンガローから厚生施設まで備えて一大海洋公園にするという観光十カ年計画の検討を進めているが、舞子橋の完成、これに伴うかい岸道路の整備が進めば小名浜—四倉を結ぶ七浜観光ルートの中心として観光企業の勝敗も可能であり、実現の見通しは明るいとしている。大型観光バスなどの乗り入れが出来ず、毎年批判の対象となった赤沼—舞子間の道路も既に拡張工事をはじめ、明年度までには中央七メートルの立派な道路が完成する。なお客の増加をあて込んで近年チンピラ族が流れ込み、テントをのぞいて歩いたり、アベックは婦女子に対するイタズラ行為が絶えていることから、警察地元消防団などの協力を求めてパトロールを強化、不良の一掃をはかるという。

（写真は早くも利用申し込みが舞い込んでいる平市舞子の海の家）

なお磐城舞子—赤沼線道路は工費八百五十万円で施工、延長千百メートルを巾員七米（現在三米）に拡張するものだが、今年中には約半分、のこる半分は明年になる。

また小名浜—四倉を結ぶかい岸線は現在工事中の舞子橋とにせて巾員六米から八米に拡張、豊間沿ノ内地内もかいがん沿いに移して豊間の灯台下でトンネルで結ぶ計画も検討され、これが実現すれば、久ノ浜から小名浜そして勿来まで、文字通りうみの上を走るような道路が完成し

あす県高体開幕

成田氏ら功労者三名表彰

若人の祭典、第七回県高校体育大会総合競技はいよいよあす二十三日の開会式でブタ開けする。参加は八十二校、五千七百六十人におよび、二十四日から六市町で十六種目にわたり熱戦が展開される。

開会式には約三千五百人の選手役員が参加する。午後三時二十九分ファンファーレ吹奏とともに開会が予告され、四二十分から役員、選手大会事務局次長の先開について国旗、大会旗、平市旗、競技役員地区高体連旗のあとに県北、相双県南、会津、石城の順で女子、男子選手団がトラックを半周して指定位置に整列する。四時七分「君が代」伴奏、コーラスともに国旗、「若き力」斉唱で大会旗、平市旗がそれぞれくつがえりと空高くたちボールに掲揚され、最高潮に達する。次いで新谷大会長、佐藤知事、県教育長、県体協会長、長谷川平市教育長など主催者挨拶、高校体育に尽力した元磐女教諭成田宋次郎、元白河高教諭鶴地一男、元磐城一高生による民師「いわきじゃんがら」などの公開演技がある。

第十五回県総合美術展は十年ぶりに二十四日から九日まで平市で開催される。会場は日本画が公会堂日本画、洋画と工芸が公会堂本館彫刻が公民館二階が当られ二千目作品の搬入が締切られたが、出品は千五百点の多きに達した。きのう二十一日から荷ほどきと会場掛りがはじめられたが、作品はいずれも優劣がつけられないという逸品揃えである。

（写真は準備いそぐ県美展会場）

多彩な力作で競う

総合美展準備進む

第十五回県総合美術展は十年ぶりに二十四日から九日まで平市で開催される。会場は日本画が公会堂日本画、洋画と工芸が公会堂本館彫刻が公民館二階が当られ二千目作品の搬入が締切られたが、出品は千五百点の多きに達した。きのう二十一日から荷ほどきと会場掛りがはじめられたが、作品はいずれも優劣がつけられないという逸品揃えである。

第十五回県総合美術展は十年ぶりに二十四日から九日まで平市で開催される。会場は日本画が公会堂日本画、洋画と工芸が公会堂本館彫刻が公民館二階が当られ二千目作品の搬入が締切られたが、出品は千五百点の多きに達した。きのう二十一日から荷ほどきと会場掛りがはじめられたが、作品はいずれも優劣がつけられないという逸品揃えである。

（写真は準備いそぐ県美展会場）

7高校体育大会予想

平商（軟庭）七連覇成るか

バスケット　磐高に優勝の呼び声

「バスケット」◆男子＝三十校が出場するが、いずれもが実力が伯仲しており、本命がないといわれている。一応保原高、相馬高、磐高、福高の四校がシードされており、この四校が優勝争いが行なわれる公算が強いようだ。とくに磐高は昨年度をはじめ過去三回優勝との経歴と全国大会出場五回の記録を保持している。このように絶叫費富な競技歴と地元の利もあつて優勝候補筆頭にあげられている。◆女子＝二十五校の出場だが、若女と保原高が圧倒的に強い。ダークホースに福島があげられているが、これにくらべものとして磐女、白女、安女、相女が頭出をねらうでいる。しかし通算四回優勝の若女の優勝との声が高いようだ。

「軟式庭球」◆男子＝団体戦では前年の国体で三位の成績を収めた平商が圧倒的に強いことしも早くから選手を抱え、七連覇の偉業を成し遂げようと懸命で磐高と平工がこれを追っている。個人戦では前年度高体会総優勝の宗像・吉田組（平工）県大会三位の石塚・内藤組（小高農工）星・尾合組（磐高）全日本出場の後藤・佐藤組（平商）鈴鳴・平井組（平商）の五組で強い争いが行なわれるものとみられ、興味がある試合となろう。

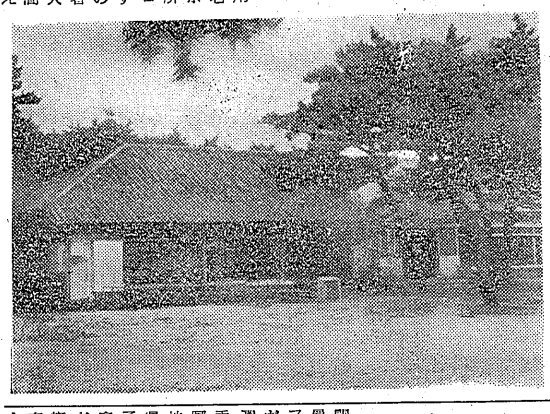
◆女子＝団体戦では郡女、原高が断然強い。個人では本柳・鹿川組（郡女）阿部・長場田組（原高）が優勝の本命とみられている。また吉近メキメキ腕を上げてきた佐久間・八巻組（磐女）大竹・大谷組（磐女）森本・藤田組（磐城一高）がダークホースにあげられている。

「相撲」団体、個人戦とも技量が伯仲して予想はむずかしい。しかし団体戦では伝統のある田島高とニュー・フェースで努力を続けており、前年度優勝した小名浜水産高の争いとみられ喜多方商高が追っている。個人戦では小名水産高の吉田初段、相原2年工の大和、田島高の渡部初段が有望とみられている。県工選抜がこれについでいるが結局は地元選手の活躍との見方が強い。

「軟式野球」前年度県大会決勝進出をした小名浜水産高の二連勝の公算が強い。これにつぐものとして安積高、保原高があげられ、その中のコンディションいかんにかかっているものの、地元の利でも小名水産に強みがある。また平工がとこまでやるかがものである。（つづく）

海洋公園や厚生施設

観光十カ年計画も検討



高専校ぜひ石城に

全市町村一丸で猛運動

常磐地方振興、広域都市建設連合会の総会は、きょう二十二日午前十時半から勿来市役所に市長村長、議長など関係者が集まって開き、これまでの経過報告などをなすつたのち、今後の進めかなどを協議した結果、来る久喜国会にぜひとこの法案が成立するとしてこれまで以上に運動を強化することを申合せた。なお県当局も本腰を入れている高等専門学校の設置については「ぜひ常磐地区に設立しよう」と管内市町村が一丸となつて猛運動をおこすことになり、近日中に期成同盟会を発足させることを決めた。

五人保証制に苦情

小規模企業者　融資問題を再検討

管内の小規模企業者の融資問題については、五人組をつくらなければ融資の対象にならないという点が現実を無視しているというものである。この日の協議会でもせつかく小規模企業者のためにつくつた制度がこのような状態では全然その意義に沿さないも同然、また金融機関で利子が違うという事実があるなど、苦情が続出したもの。このため研究会などを開いて再検討をするということになった。

防除の最適期

二化めい虫　本年多発のおそれ

石城地方病害虫防除所では早植栽培による水田での二化めい虫が発生し、現在防除期に入つており、しかも卵は今月下旬ごろに孵化するので二化めい虫防除は今が最適期で薬剤散布を励行するよう警告している。

とくにことしは多発の傾向にあり、イモチ病予防に合わせて行なうことが望まれている。同所の調べによると二化めい虫の一化期の初発は五月中、下旬で最盛期は六月上中旬となつており、平市神谷地区の調査灯では三年前は最大の二千百二十四匹に達しているが、その後は薬剤散布が励行されたため、三十一年には八百五十八匹、三十二年五百九十八匹、三十三年七百二匹、三十四年五百五十二匹と漸減、昨年はわずか百二十三匹と減り、蛾発した三年前の五%ぐらいの好成績だった。ことしは暖冬に過ぎ高温だったため多発が予想されているので、BHC粉剤かDDT乳剤、EPN乳剤、デップテレックスなどを散布することが望まれている。

豚肉輸送車　居眠り運転海岸に転落

二十二日午前三時ごろ勿来市勿関田町字関山地内国道で豚肉約千キロを積んで東京向け疾走中の相馬郡小高町大井字荒町高橋健一さん（三）の運転する三輪車が運転中居眠りして五メートル下の勿来海岸に転落した。このため三輪車は大破、三千万円の損害を受けたが高橋さんと助手席に乗っていた相木興那郡鹿山町飲食店寺沢秀夫さん（三）の二人は無事だった。勿来署の調べでとイネムリ運転。

常磐市議会　二十四日開く

常磐市六月定例市会は二十四日午前九時から開かれる。提出議案は次の通り。

三十六年度才入才出追加更正予算、特別会計国保給湯事業費、助職員定数条例の一部改正、非常職員の報酬専用弁償に関する条例一部改正、市税条例の一部改正の件、教育委員長の給与、市長、市教育委員会員、奨励賞などが諮られ、各部の官展作品は文部省の三十六年度県展代表選抜（三十七年一月東京美術館で開催）に出品推せんされる。平市ではこの県下最大の美展でもあり、地元では「一度とみられないので必見するよう望んでいる。

戸籍事務会議　双葉町公民館

法務局転通り支部管内の二十二市町村の戸籍住民登録会議は、二十九日午前十時から平、三ホ、三ホ、の各支部管内の戸籍事務会議を開く。

勿来市定例議会

勿来市の六月定例議会は二十七日午前十時から平一小、三ホ、三ホ、の各支部管内の戸籍事務会議を開く。

学校給食会理事会

学校給食会石城支部理事会は二十四日午前十時から平一小で開き、庶務報告、三十五年度決算、三十六年度予算案議案などを審議する。

優良納税者表彰　連続完納の十名

石城郡田人村役場では二十二日午前十時から田人公民館で三十五年度優良納税組合と優良納税者の表彰を行なった。この日は納税組合長会議もかねた。協議事項は、村税の自主納税の確立について、納税貯蓄組合の育成強化について、国民健康保険税について、徴税事務について協議後つて表彰式に移つた表彰者は次のとおり。

◇村税十年以上完納優良納税者・井桁松吉＝入旅人、油座政枝＝出旅人、逸見英夫＝同、油座彦平＝同、井上勝永＝上馬田、馬上近之助＝同、小林宜譲＝下馬田、緑川逸好＝荷路夫、斉藤勇＝同、蛭田梅雄＝貝泊。

湯本三中上棟式

先ほどより建築工事中だった常磐市立湯本第三中学校上棟式は二十八日午後三時より高金の現場で行なう。

閻魔帖

▼今日の空模様を怒にしながら明のラジオを聞いている。けさは一番の長いことを続している。冬至、夏至と暦の上にはあるが、けじめのつけ様に追れていると、ラジオや新聞で教えをうけないと忘れているものだ。冬がくるのに暖炉の手入れも行き届かず、掘の打ち直しも年越となる。

▼▼夏至とあれば洗い晒しのシャツでもがまんができる。貧乏人にはあつらえ向きの夏がやつてきた。と口をすべらしたのが悪かつた。『あんたはそれでよいけど、子供だけは冬とは夏がお金がたんまりかかる』と言いたくならない。

▼▼蚊も目覚めとともに唸つてきはじめた。ハエも五、六匹は室内を飛んでいる。ノミだけは今のところ出没していない。薬剤防除の効果があがつているかいてくれる国鉄職員を乗つている。まんえんだけはすすんませたいと念じている矢先に、今度は小児マヒ患者が発生した。予防接種を行なうことになまつていたやさきだった。勝切れない悲劇である。

▼▼夏にきまつているわけではない。水の無性も完全にさけるわけにはゆくまい。対策はそれぞれの機関で行なつているが、これだけは各自の注意で最少限に止めることが必要だ。夏季に入つて明かなたるは、今年も豊作型の天候だとあることだ。運天に支配されて来たのことだ。秋までとのように続くか予断は許されない。が専門家の予想発表とあれば、前祭だけはよい。

▼▼たとえ祇で暮していても、異気のよい間は植樹である。とこまでも植物つくめて過したいが、夏から秋にかけて、どうにも逃れることのできないものに食品がある。食品も強合いのものはなくてはならないのだと語つている人があつた。山林や原野の害虫が盛風雨のために死滅する利益も大きいのだそうだ。然しそれは人命や財産には替えられない。

▼▼天災を最少限度にくい止めるため、防災体勢も整えなくてはならない。こう考えてくると暑さにうだつた五体を生のジョツキに涼味を追うこともよいが伝染病、水腐の感染、食風邪と数えてくると夏至まで生きる苦労は切り替えられようもない。まあまあせめてことしの夏だけも、暑気に負けずに張り切つてゆかねばなるまい。

▼▼今日の空模様を怒にしながら明のラジオを聞いている。けさは一番の長いことを続している。冬至、夏至と暦の上にはあるが、けじめのつけ様に追れていると、ラジオや新聞で教えをうけないと忘れているものだ。冬がくるのに暖炉の手入れも行き届かず、掘の打ち直しも年越となる。

▼▼夏至とあれば洗い晒しのシャツでもがまんができる。貧乏人にはあつらえ向きの夏がやつてきた。と口をすべらしたのが悪かつた。『あんたはそれでよいけど、子供だけは冬とは夏がお金がたんまりかかる』と言いたくならない。

身辺にも夏至

病魔台風、思いでうだる

ならないものである。

▼▼蚊も目覚めとともに唸つてきはじめた。ハエも五、六匹は室内を飛んでいる。ノミだけは今のところ出没していない。薬剤防除の効果があがつているかいてくれる国鉄職員を乗つている。まんえんだけはすすんませたいと念じている矢先に、今度は小児マヒ患者が発生した。予防接種を行なうことになまつていたやさきだった。勝切れない悲劇である。

▼▼病魔とかりではない。水の無性も完全にさけるわけにはゆくまい。対策はそれぞれの機関で行なつているが、これだけは各自の注意で最少限に止めることが必要だ。夏季に入つて明かなたるは、今年も豊作型の天候だとあることだ。運天に支配されて来たのことだ。秋までとのように続くか予断は許されない。が専門家の予想発表とあれば、前祭だけはよい。

▼▼たとえ祇で暮していても、異気のよい間は植樹である。とこまでも植物つくめて過したいが、夏から秋にかけて、どうにも逃れることのできないものに食品がある。食品も強合いのものはなくてはならないのだと語つている人があつた。山林や原野の害虫が盛風雨のために死滅する利益も大きいのだそうだ。然しそれは人命や財産には替えられない。

▼▼天災を最少限度にくい止めるため、防災体勢も整えなくてはならない。こう考えてくると暑さにうだつた五体を生のジョツキに涼味を追うこともよいが伝染病、水腐の感染、食風邪と数えてくると夏至まで生きる苦労は切り替えられようもない。まあまあせめてことしの夏だけも、暑気に負けずに張り切つてゆかねばなるまい。

今晩のナイトショウ　世界館
総天然色　天竜しぶき笠
鶴田浩二　山本富士子

電話一つで一里の出前
☆夜十一時マデ通近自家用車デ配達
●男女店員募集
ぎんざの酒喜庵
TEL4431～2

急募
准看護婦　看護婦　家政婦
派出多忙　委細面談
平　家政婦　看護婦
幹旋所
平市鹿島町　電三〇七

楽しいお食事はレストランパールで
寝金には定評を戴いております
階上ホールを御利用下さい
レストラン　パール
平市三田小路　電3388

内科　小児科
後藤医院
後藤全久
平市古館柏町　電三〇三六

新鮮　新香
風味を誇る緑屋
み・みとりの山は呼んでいるど・どんなも好きな夏山かほり
り・リンクの里みは亜にこたえすや・山また山へおとものする
特製お惣菜
コロッケ　一コ
串カツ　八円
魚フライ　九円
メンチカツ　十円
とんかつ　十三円
枚枚枚　四十円から
※常磐交通待合室に抜けられます
緑屋
神戸牛
支店　平市中央通り　電2794
本店　平市一丁目　電2539

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
公認　平宅地建物取引所
平市字田小路館切際　色川材木店内電三六一番

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・ハリットル
▽お買求めは有名店で
平市銀座通り　電三七一

夏の栄養補給にはマル艸の精肉とお惣菜
牛肉　一〇〇グラム　五〇円より
豚肉　一〇〇グラム　四五円より
伊勢松牛の店　マル艸
平市銀座通り　電三七一

スポーツスター　カブ号
■十カ月分割払いでお気軽に求められます
※御報参上　佐藤輪業
平市月見町　電六四五二

厚生医療　指定　病院
労災保険　指定　病院
股体不自由者相談所
財団法人　竹林病院
院長　竹林貞吉
内科　外科　整形外科
皮膚科　小児科　呼吸器科
理学診療科　泌尿器科　レントゲン科
本院　平市十五丁目十三番地　電話四一三・四一三一番
分院　平市小太郎町十三番地　電話四一三一三番

迷子の三愛コーナーやあい
越藤
四隅の三愛コーナーは一隅の衣料品売場に移り、そのあとへお中元の贈答品売場がきました。（今月いつぱい）
募集　食堂コック、バーテン見習　雑役夫、客間員、男女店員
平市

募集
■お手伝いさん　一名
勤務先　東京都台東区入谷町四〇八
年令　十八—二十九才迄又は四十才以上の方
給与　一万円位（家庭的に優遇す）
委細面談
連絡先　カネツ貿易（株）平出張所
平市四丁目（本局前通り）電六五六一番

広場の牛豚肉

今日の果市況

（キロ当り円）

▽キュウリ	一八—五
▽ナス	七五—六〇
▽トマト	六五—四五
▽シヤガイモ	一五—一〇
▽インゲン豆	三〇—二二
▽ニンジン	一二—一〇
▽ネギ（東）	二—一
▽キヨウナ（東）	三—一
▽ホウレン草	八—六
▽カボチヤ（二〇K）	六〇〇—
▽キヤベツ	二五—一五
▽サヤマメ	三〇—一五
▽バナナ	二三〇—一五〇
▽夏かん（一箱）	九九〇—八九〇
▽リンゴ（一箱）	九九〇—六〇〇
▽ミカン（〃）	二〇—

ブドウ園に転作

砂丘地の試験栽培結果良好で期待

四倉町下仁井田、細谷両地区は、一帯が海岸砂丘で田畑とも砂質土壌のため水田は秋落ちし十アール当り四、五俵しか収穫がない。また畑作も麦類とじゃがいも、甘藷などを栽培しているが余り期待できず、畑からの収益は十アール当りわずかに二万円がやっとのこと。このため砂質に良いといわれるブドウを栽培することになり、昨年度は試験的に二十アールを栽培した結果、成績が良いため、ことしから新らたに二ヘクタールを増やし、三年後には十ヘクタールとする計画を進めている。栽培してから五、六年後には十アール当り十万円の収益は確実と期待をかけられ、一やく所得五倍増が実現できるわけで、将来は耕作者による共同経営のブドウ液工場の建設も考えている。

下仁井田、細谷両地区には百二十ヘクタールの畑があるが、砂地という農作物にとっては不利な条件にあり、近年ではスイカ、メロンなどの栽培に転作して割合に良い成績を上げているが、十アール当り少なくとも収益五、六万円を上げ、しかも永続性のあるものについて検討、ことしの二月には四町下仁井田農業銘木長二郎さん宅（写真赤玉ポートワイン工場がある）を視察、ブドウ栽培が最適ということになり、本格的にブドウ栽培に乗り出すことになった。

（写真はブドウの手入れに忙しい農民）

釣り天狗待望久し

アユの解禁せまる

夏井川の成育やや良

石城地方のアユ解禁も十日後に迫まり、釣天狗たちは道具の手入れに熱命となっているが、夏井川漁業協同組合では管内のアユ成育状況などを調査した。それによると現在アユは十五、六センチに成長解禁までには十七、八センチと釣りごろになるが、放流当時の稚アユが少ないため最高でも二十センチ程度にとどまるものとみられている。釣り場では上流はまあまあだが、下流では水不足なことのためにあまり期待がもてないという。

地区別にみると上小川の塩田堰（発電所付近）北沢、西郡橋付近鬼角、寺下、ガード下、上平、関場、小玉川合流点の九カ所である が、総体的には他地区の河川のように大きな期待はできないというのが調査結果である。

投網は六日から

竿釣りの人に喜ばれる

七月一日アユ漁の解禁をひかえて浪江町室原高瀬川漁業協同組合ではこのほど総会を開き、一般の釣りは一日からとするが、投網による漁獲は五日まで禁止、六日から解禁することにきめた。いままでこの間題は大きく取りあげられていたが本年から取りあげられたので、竿釣りの足元まで投網者に荒されるので不満がたえなかった本年からはこうしたことが解消されると竿釣り客から喜ばれている。

機械設備金貸

与申込受付る

常磐市商工課では機械設備資金与申込受付を二十六日より七月十五日まで行なう。この資与対象者は前年度分県税事業税完納者で貸与価格は一二万円以上五百万円以下、借入には年八分の利子を個人負担とする計画を進めている。

貸金は年賦貸与契約をする場合はその設備機械の一〇パーセントを保証金として支払う。但し保証金は最終償還金に充当する。優先的に輸出産業関係者に対する。参加者五名。

新舞子キャンプ場

受入れ準備はじまる

（写真は新舞子に立てられた立札）

ツ目当てとともに各地の民宿はだ、ット海水浴客がくり出し、賑わいをみせるが、日本百景の一つとなっている平市草野の新舞子キャンプ場、海の家なども観光客の訪れを待つばかりとなった。しかし新舞子海岸は海水浴に適さず、一昨年は郡山の洋裁学校生徒二人が水死するなどして危険信号が出ている。このため平市と平警察署ではことしは一人も犠牲者を出すまいと対策を立てる一方、海の家郡浜を中心とした東西に「ここは危険ですから泳がないで下さい」との立札を立て、観光客に協力を求めている。

いま西岸には若い男女がポツポツ訪れている。海の家の管理者は七月に入れば本格的なキャンプなどがはじめられると受入れ態勢に余念がない。またこのように危険な海岸であるため、注意は必ず守り、楽しい一日を過ごしてほしいと当局では望んでいる。

産米の予約を推進

玉川農協役員会開き

磐城市玉川農協（坪内五郎組合長）では二十四日午前九時から役員会を開き、事務所の一部改築とバイク購入について、本年度産米予約推進について、同産米価格値上げ要求、共済事業推進することなどを協議する。

職員の夏期手当並びに定期昇給問題も取り上げる。部落座談会開催役員の部門担当、借用評定委員制度の実施、その他を協議することになった。

珠算能力検定試験

常磐商工会議所主催第四十二回珠算能力検定試験は、二十五日午前九時から湯本第一中学校で行なわれる。参加者五百名。

各製造業者とされている。なお申込期間は二十日間に限られ年二回の申込受付けのため希望者は直接商工課振興係に申出を望んでいる。

芸能人で賑わう

都会からは木戸川

木戸川は好天続きと水温関係がよかったため、魚体の発育は上々、ただ土木工事用にバラス採取がさかんになったため、一部の河床が荒されているところもあるが、鉄橋上流には変化がない、例年並みと見られている。ただ木戸川の解禁は、都会の釣通に荒れすぎている、つり専門誌関係や芸能人の大物が押しかけて賑わい全見せる模様が根元から折れ、谷底に落ちていった。草むらに倒れている竜之介を救ったのは お銀であった。お銀の介はうで意識を回復した竜之介は、彼女の手厚太郎の家を見て、不思の星に生れついたわが子、郁太郎の身に思いを はせるのだった。

甲府勤番となって湯元にやってきていた、旅本神尾主膳は土蜘蛛月家から軍資金をせしめようと画策、盗の清一郎を召捕った。強引なゆすりに村中は、憤りにみちてたが何しろ相手が悪い。お銀からこれを聞いた竜之介は、主膳の宿に単身乗りこんだ。

幽鬼のような百目の竜之介の出現に一瞬たじろいだが、そこは鍛れ抵本、竜之介に立ち向った。竜之介の剣は無惨に旗本たちを倒した。だが神尾主膳の姿は竜之介の胸許を狙っていた。唐丸駕にのせられた竜之介を追う手練木兵馬七兵衛、お玉たちの姿があった。甲府についた主膳は竜之介のすこ眠を利用しようと、一室に幽閉していた。血に飢えた竜之介は夜なぎを現わし、辻斬を行なった。この噂を耳にした兵馬はてつきり竜之介の仕業とかんち、宿命の対決に血をたぎらせた。

☆きやすと☆

机・竜之介……市川雷蔵
お登・お銀・お玉三役……中村玉緒

日立モデル校視察

湯本一小PTAで

常磐市立湯本第一小学校PTA（一人発起した。四倉町三千自五の比佐孝祐会長）役員、学級委員の有志五〇名は二十七日午前八時出発、日立市立鮎川学校のPTA成人教育、給食設備学校理科機械器具標本などの茨城県下のモデル校の視察を行なう。

河床荒れて振わず

富岡では河床があれているので円口橋下流には期待できないし、このままでは何れアユの姿は消えゆくのではないかと坂本組合長も心配している。隈川も釣りには頃合いの川ではあるが、どこの川とも同じよう砂利採取の被害をうけているので発育にも影響がある。

なお今年は地元漁協もとくに熱心で早くからアユの放流をやるなどこれまで三十数万尾を放しており発育も例年になくよいといわれている。

小児マヒ患者

四倉町に発生

常磐市立湯本第一小学校PTA役員、学級委員の有志五〇名は二十七日午前八時出発、日立市立鮎川学校のPTA成人教育、給食設備学校理科機械器具標本などの茨城県下のモデル校の視察を行なう。

カメラは語る

二十一日小児マヒ患者が四倉町で発生した。四倉町三千自五の三十七度の熱を出し、右手がマヒしている。なお平保健所管内ではこのことはじめての発生である。

磐城消防署次長に小野氏

磐城市消防署次長は久しく空席だったが、このほど県町小野五郎氏（四三）が就任した。氏は常磐交通勤務、市連合分団長をつとめていたもの。

（写真は小野五郎氏）

磯野市長後援会結成

会長に峰田氏

磐城市長磯野清治後援会結成式は二十一日午後七時から湯本自治会館で開いた。顧問田中知文雄、渡辺長作、白石初太郎、相馬役小野栄治郎、八矢利吉、綱内広子、仲井幸吉、会長鈴木弘郎、副御所脇真平、片寄徳次、長谷川操、事務長宮木安雄、会計宮木勝雄、会計監査福嶋倉之助、三河勝、幹事二十九名をきめた。

体育研究会

泉小校で開く

磐城市泉小学校（根本潤秀校長）では二十一日午前九時から校内体育研究会を市内小中学校三十五名が集まり行なった。これは昨年体育研究指定校に指定され今秋同校で県下小学校の体育関係者が集まり研究大会が開かれるのでその演習を兼ねて行なったもの。指導講師県教佐々木主事、石城出張所横須賀主事が出席、一年生の「とび箱」および「外」二年四組について研究が行なわれた。

勿来市見学

二小校PTAで

平第二小学校PTA（吉沢勝重会長）では二十四日午前七時半まで平駅前集合で同八時バスで出発勿来市鎧小学校、勿来水族館、同観光ホテルなど見学する。

大菩さっ峠（完結篇）

火花散らす最後の死斗

竜神の滝の断崖から落ちた百目の机竜之助は、お豊の助けで、今は伊勢大湊の与兵衛の材木小屋にかくまわれていた。

古市の座に身をかためたお豊は、病いは癒され竜之介の消息に手渡された。幸助不審をとがめられたお豊は役人に追われた。その時お玉は、お豊から預った金を落してしまったが手紙だけはしっかりとにぎりしめ、与兵衛の材木小屋にたどりついた。かすかな灯火の中に机竜之介が凶悪な面をあらわしていた。お豊の死を知った竜之介は、少しの動揺の色もみせず冷ややかに歌う者は勝手にうたい、死にたいものは勝手に死ねと呟く。この模様を怪盗裏宿の与兵衛が梁の上でみつめていた。虚無僧姿に身をやつして東海道を東に向う竜之介は浜松の生花の師匠お銀と出合う。このお銀を道中師がんりきの百が狙っていた。

がんりきの百の策略におかつて山中におびきだされた竜之介は、さすがに百の片腕を折り落した。だが、ほうとしてまのあたりの道標が根元から折れ、谷底に落ちていった。草むらに倒れている竜之介を救ったのは お銀であった。お銀の介はうで意識を回復した竜之介は、彼女の手厚太郎の家を見て、不思の星に生れついたわが子、郁太郎の身に思いを はせるのだった。

甲府勤番となって湯元にやってき

☆物語☆

世界館　次週上映

平けいりん後節
6月　発走 午後1時
24.25.26日
場外 福島・郡山・若松・平
石城競輪組合

皮膚科 性病科 矢吹医院 平市古鹿治記 電(平)四六九三

●オートバイには誰れにも知られている フジクラタイヤを 是非御使い下さい
オーツタイヤ フジクラタイヤ 福島県総代理店
福島県総代理店 日新ゴム商会 平市五丁目一番二九七八

石炭コークス
●火力の強い ●火持の長い ●カスの少い
徳用石炭
▷電話(代)6141番へ◁
(1俵よりお届けいたします)
平市田町
常磐炭礦福島県販売株式会社

記念の贈りものは
誠光堂の
トメ ケ イネワ
ユ ガ ビ
萬年筆を……
(眼鏡部新設)
平銀座 誠光堂 TEL 3496

財団法人 松村病院
院長 松村亨
外科部長 畑野愛雄
整形外科部長 松村亨
皮膚科部長 豊川保雄
内科部長 四戸陸太郎
産婦人科部長 佐藤剛
小児科部長 金子稔
神経科部長 坂本剛
精神科部長 坂本蔵
放射線科部長 四戸陸太郎
本院 平市南町二三
城東分院 平市手荷町二九
城南分院 平市小太郎町一八八
電話(代表)二二六一二二六三

御太鼓 御神輿 新調 修理
食料品 佐藤栄吉商店 平市六丁目 TEL 四八三

洋服ハ 高島屋 平市南町 電6754

ポンプと水道工事 山崎 平市堂の前 電五四〇〇

電気アイロンとスタンド 三幸デパート 平市三丁目電四九三三

品質生産国内最高
代理店 大高自転車店 平市鎌倉町 電五〇〇三
山口の自轉車
●乗って軽く 持って軽い
●新しい設計 美しい色彩
●長い品質 安い価格

出前迅速
カツライスの部
松 カツライス 一五〇円
竹 カツライス 一〇〇円
梅 カツライス 一五〇円
かつ丼の部
鶴 かつ丼 一七〇円
亀 かつ丼 一三〇円
まのとんかつ太寶 平市三丁目電一九六八

旅館 よし川
家庭的待遇の
―優雅な雰囲気で楽しさを一そう味わえます―
◆ご予算は如何ようにもご相談に応じます

鈴木歯科医院
鈴木喜政
医院 内郷市内町 電3581
自宅 平市田町一〇三 電2957

☆タクシーのご用命は☆
平 2175 2640
好間 5372
草野 5647
尼子タクシー 代表取締役 吉田健造

■郷土の誇り■
白馬の雪
◆全国清酒品評会◆ 連続優等入賞品
白馬の雪酒造株式会社

◎平館 二十七日迄 電四四
民の住む街
◎平松竹 二十七日迄 電六四
この若きある限り
◎平松竹 二十七日迄 電六四
散弾銃の男
◎平新東宝 二十七日迄 電三四
花扇
◎平大都会 二十七日迄 電三四
かあちゃんしぐのいやだ
◎平大都会 二十七日迄 電三四
弱次郎多珍道中
◎平館 二十七日迄 電四四
北上川恋歌
（常磐市）
◎三函座 二十七日迄
投資令嬢
図々しい奴
大阪郵便
◎常磐日活 二十七日迄
散弾銃の男
大当り百発百中
明日なき男
◎常磐座 二十三日迄
縦々べらんめい芸者
新春二千番勝負
黒部谷の大剣客
◎湯本座 二十六日迄
地下鉄結婚
セブンセントの決斗
恋の男
（勿来市）
◎植田ロマンス 二十二日迄
私刑街
暗黒街の女